

土方與志 （いけみち） 演出家。明治二十一年四月十六日東京生れ、昭和二十
四年六月四日歿（二八六―一九五九）。本名久敷 （いそしち）。伯耆土方久元（孫）。大
正十一年東京帝國大學文學部國文學科卒。ドイツ留學後、十二年小山
内薫と築地小劇場を建設、昭和四年新築地劇團創り主宰、八年家族と
日本と脱出、ソ聯の國際革命演劇同盟書記局長となる。翌年箭石刺奪
處分。りちスターリン蕭清と國外退去となりフランス入る亡命。十六年
歸國後下獄。戦後出獄して二十一年日本共産黨入黨。

著書『演劇と何處へ行く』（合著、昭和五年十一月二十日東京朝日新
聞發行所「朝日民衆講座」）、『おぼすの夜はおぼし』（昭和二十二年九
月二十日河童書房）、『演劇の語』（昭和二十五年五月二十一日ナウ
カ社「ナウカ講座」）等。

